

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月29日

上場取引所 東 名

上場会社名 中部飼料株式会社
 コード番号 2053 URL <http://www.chubushiryo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 平野 宏
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 西村 広司
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月12日

TEL 0562-33-2102

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	36,485	—	877	—	920	—	596	—
20年3月期第1四半期	30,606	26.2	1,498	96.3	1,545	89.8	968	97.7
	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
21年3月期第1四半期	22.49		—					
20年3月期第1四半期	36.55		—					

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
21年3月期第1四半期	68,001		29,911		44.0	1,128.84		
20年3月期	64,013		29,325		45.8	1,106.66		

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 29,911百万円 20年3月期 29,325百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	7.00	—	8.00	15.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	7.00	—	9.00	16.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	72,000	—	250	—	300	—	200	—	7.55
通期	147,000	16.5	1,150	△53.8	1,200	△53.4	750	△49.6	28.30

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 26,535,508株 20年3月期 26,535,508株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 37,566株 20年3月期 36,718株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 26,498,276株 20年3月期第1四半期 26,505,106株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成20年5月1日に公表しました平成21年3月期の業績予想につきましては、本資料において修正しております。その詳細につきましては、本日平成20年7月29日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、サブプライム住宅ローン問題を背景とする米国経済の景気後退懸念、原油及び原材料価格の高騰に伴う物価上昇等、個人消費の停滞基調が強まり、景気の減速感が一段と鮮明になりました。

当業界を取巻く環境は、米国における作付面積の減少と天候不順による作付遅れ及び商品相場への投機資金の流入によるともろこし価格高騰、中国の船腹需要の増加による海上運賃の上昇等、依然としてコスト高の厳しい状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは、新市場の開拓はもとより顧客の要望に合致した新製品の開発、積極的な販売活動の推進による売上拡大を図る一方、生産性向上による経費の削減等、業績の向上に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期の業績は、飼料販売価格の値上げを前期に引き続き4月に実施したため、売上高は364億85百万円となりました。営業利益は原料価格の高騰、配合飼料価格安定基金負担金の増加により8億77百万円となりました。経常利益は9億20百万円、四半期純利益は5億96百万円となりました。

なお、セグメント別の売上高につきましては、飼料事業は323億23百万円、畜産用機器事業は6億94百万円、不動産賃貸事業は1億8百万円、その他事業は33億58百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①財政状況

当第1四半期末における総資産は680億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ39億87百万円増加いたしました。資産の部では、流動資産は392億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ33億61百万円増加いたしました。固定資産は287億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億25百万円の増加となりました。

負債の部では、流動負債は297億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億8百万円増加いたしました。固定負債は83億37百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億92百万円増加いたしました。

純資産の部は、299億11百万円となり前連結会計年度末に比べ5億86百万円増加いたしました。この結果、自己資本比率は44.0%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期末における現金及び現金同等物は6億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億29百万円減少いたしました。

当第1四半期の各活動におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次の通りであります。

税金等調整前四半期純利益及び減価償却費の計上並びに仕入債務の増加があったものの、売上債権及びたな卸資産の増加により、営業活動によるキャッシュ・フローは26億34百万円の資金の減少となりました。

固定資産の売却による収入等の結果、投資活動によるキャッシュ・フローは3億8百万円の資金の増加となりました。

また、借入金の増加等の結果、財務活動によるキャッシュ・フローは20億96百万円の資金の増加となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年5月1日に公表しました平成21年3月期の業績予想につきましては、本資料において修正しております。その詳細につきましては、本日平成20年7月29日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 棚卸資産の評価基準については、従来、主として移動平均法による低価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号)が適用されたことに伴い、原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	615,801	845,418
受取手形及び売掛金	27,758,871	24,968,015
商品	198,302	373,193
製品	1,343,925	1,319,205
原材料	6,374,348	5,092,436
仕掛品	279,958	261,623
その他	2,740,767	3,158,307
貸倒引当金	△94,445	△162,632
流動資産合計	39,217,529	35,855,568
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,889,631	8,014,308
機械装置及び運搬具(純額)	6,803,251	7,055,421
工具、器具及び備品(純額)	719,698	653,275
土地	7,142,189	7,133,618
建設仮勘定	91,396	35,817
有形固定資産合計	22,646,167	22,892,441
無形固定資産	296,114	316,286
投資その他の資産		
投資有価証券	3,275,532	3,101,545
長期貸付金	1,278,697	1,215,049
その他	1,740,929	1,094,669
貸倒引当金	△453,499	△461,655
投資その他の資産合計	5,841,660	4,949,608
固定資産合計	28,783,942	28,158,336
資産合計	68,001,472	64,013,904
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,988,344	9,156,840
短期借入金	14,800,000	12,200,000
1年内返済予定の長期借入金	2,065,000	2,148,000
未払法人税等	366,850	478,127
賞与引当金	162,053	337,989
役員賞与引当金	—	45,000
その他	2,369,704	2,277,971
流動負債合計	29,751,953	26,643,929
固定負債		
長期借入金	4,630,000	4,837,000
退職給付引当金	352,729	359,218
負ののれん	465,168	487,547
その他	2,889,702	2,360,972
固定負債合計	8,337,599	8,044,738
負債合計	38,089,553	34,688,667

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,695,214	2,695,214
資本剰余金	2,355,284	2,355,288
利益剰余金	23,799,811	23,415,793
自己株式	△27,025	△26,275
株主資本合計	28,823,284	28,440,021
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,016,652	915,026
繰延ヘッジ損益	71,981	△29,811
評価・換算差額等合計	1,088,634	885,215
純資産合計	29,911,919	29,325,237
負債純資産合計	68,001,472	64,013,904

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年6月30日)

売上高	36,485,344
売上原価	33,114,609
売上総利益	3,370,735
販売費及び一般管理費	
運賃	595,067
飼料価格安定基金負担金	719,482
賞与引当金繰入額	98,809
その他	1,080,194
販売費及び一般管理費合計	2,493,552
営業利益	877,182
営業外収益	
受取利息	8,156
受取配当金	38,014
負ののれん償却額	22,379
保管料収入	40,811
その他	27,839
営業外収益合計	137,202
営業外費用	
支払利息	58,972
保管料原価	33,362
その他	1,448
営業外費用合計	93,783
経常利益	920,601
特別利益	
固定資産売却益	36
投資有価証券売却益	48
貸倒引当金戻入額	76,563
特別利益合計	76,648
特別損失	
固定資産除売却損	3,013
ゴルフ会員権評価損	220
特別損失合計	3,233
税金等調整前四半期純利益	994,016
法人税、住民税及び事業税	362,943
法人税等調整額	35,064
法人税等合計	398,007
四半期純利益	596,008

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	994,016
減価償却費	598,465
負ののれん償却額	△22,379
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△175,936
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△45,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△6,488
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△76,563
受取利息及び受取配当金	△46,171
支払利息	58,972
投資有価証券売却損益 (△は益)	△48
ゴルフ会員権評価損	220
固定資産除売却損益 (△は益)	2,976
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,805,150
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,161,245
仕入債務の増減額 (△は減少)	820,024
その他	△301,605
小計	△2,165,913
利息及び配当金の受取額	46,231
利息の支払額	△63,000
法人税等の支払額	△451,765
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,634,447
投資活動によるキャッシュ・フロー	
貸付けによる支出	△128,000
貸付金の回収による収入	46,230
有価証券の取得による支出	△4,589
有価証券の売却による収入	267
固定資産の取得による支出	△359,197
固定資産の売却による収入	754,984
その他の支出	△7,474
その他の収入	6,170
投資活動によるキャッシュ・フロー	308,391
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	9,000,000
短期借入金の返済による支出	△6,400,000
長期借入れによる収入	300,000
長期借入金の返済による支出	△590,000
自己株式の取得による支出	△782
自己株式の売却による収入	27
配当金の支払額	△212,805
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,096,439
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△229,616
現金及び現金同等物の期首残高	845,418
現金及び現金同等物の四半期末残高	615,801

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	飼料事業 (千円)	畜産用 機器事業 (千円)	不動産 賃貸事業 (千円)	その他 事業 (千円)	計(千円)	消去又は 全社(千円)	連結(千円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	32,323,626	694,453	108,907	3,358,356	36,485,344	—	36,485,344
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	950	1,785	3,442	6,177	(6,177)	—
計	32,323,626	695,403	110,692	3,361,798	36,491,522	(6,177)	36,485,344
営業利益	898,490	117,026	75,705	40,974	1,132,196	(255,014)	877,182

(注) 1 事業区分は製品・商品の種類及び性質を考慮した区分によっております。

2 各事業の主な製品

- (1) 飼料事業……………養鶏用、養豚用、養牛用及び養魚用飼料、ペットフード
- (2) 畜産用機器事業……畜産用機器
- (3) 不動産賃貸事業……不動産賃貸
- (4) その他事業……………畜産物、肥料等

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する在外支店及び連結子会社がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

当第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)
区分	金額(千円)
I 売上高	30,606,951
II 売上原価	26,731,372
売上総利益	3,875,579
III 販売費及び一般管理費	2,377,118
営業利益	1,498,460
IV 営業外収益	135,007
V 営業外費用	87,524
経常利益	1,545,942
VI 特別利益	86,142
VII 特別損失	8,293
税金等調整前四半期純利益	1,623,791
法人税、住民税及び事業税	600,269
法人税等調整額	54,734
四半期純利益	968,787

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,623,791
減価償却費	741,825
負ののれん償却額	△ 22,379
賞与引当金の増減額(減少:△)	△ 112,262
役員賞与引当金の増減額(減少:△)	△ 47,000
退職給付引当金の増減額(減少:△)	△ 20,203
貸倒引当金の増減額(減少:△)	△ 85,807
受取利息及び受取配当金	△ 43,496
支払利息	53,432
固定資産売却益	△ 334
固定資産除売却損	8,293
売上債権の増減額(増加:△)	△ 1,315,310
たな卸資産の増減額(増加:△)	△ 251,061
仕入債務の増減額(減少:△)	△ 513,006
その他の増減額	51,615
小計	68,096
利息及び配当金の受取額	43,667
利息の支払額	△ 53,527
法人税等の支払額	△ 571,167
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 512,931
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
貸付けによる支出	△ 58,000
貸付金の回収による収入	53,949
固定資産の取得による支出	△ 344,941
固定資産の売却による収入	8,967
その他投資等の取得による支出	△ 20,608
その他投資等の売却による収入	7,002
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 353,630
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	9,300,000
短期借入金の返済による支出	△ 8,100,000
長期借入れによる収入	300,000
長期借入金の返済による支出	△ 566,000
自己株式の取得による支出	△ 2,053
配当金の支払額	△ 160,110
財務活動によるキャッシュ・フロー	771,836
IV 現金及び現金同等物の増加額	△ 94,725
V 現金及び現金同等物の期首残高	536,369
VI 現金及び現金同等物の四半期末残高	441,643

(3) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

	飼料事業 (千円)	畜産用 機器事業 (千円)	不動産 賃貸事業 (千円)	その他 事業 (千円)	計(千円)	消去又は 全社(千円)	連結(千円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	26,414,216	1,168,367	110,947	2,913,420	30,606,951	—	30,606,951
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	39	1,785	11,192	13,016	(13,016)	—
計	26,414,216	1,168,406	112,732	2,924,613	30,619,968	(13,016)	30,606,951
営業利益	1,264,304	319,908	77,415	62,460	1,724,089	(225,628)	1,498,460

(注) 1 事業区分は製品・商品の種類及び性質を考慮した区分によっております。

2 各事業の主な製品

- (1) 飼料事業……………養鶏用、養豚用、養牛用及び養魚用飼料、ペットフード
- (2) 畜産用機器事業……畜産用機器
- (3) 不動産賃貸事業……不動産賃貸
- (4) その他事業……………畜産物、肥料、リース等

【所在地別セグメント情報】

本邦以外の国又は地域に所在する在外支店及び連結子会社がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。